

---

## 平成 28 年 北海道建築士会 第 2 回まちづくり委員会 議事録

開催日時：平成 28 年 10 月 29 日（土） 19：00～20：30

開催場所：事務局会議室（札幌市中央区大通西 5 丁目 大五ビル 6 階）

出席者：＜担当常務 兼 委員長＞針ヶ谷 拓己（札幌）

＜副委員長＞清水 浩史（札幌）、浅沼 直樹（札幌）

＜委員＞若浜 崇（桧山）、北野 学（名寄）、山田 直登（空知）、高橋 真美（北見）

---

### ＜協議事項＞

#### 1. 平成 28 年事業報告、平成 29 年事業計画・予算案について（針ヶ谷）【19：00～19：30】

##### （1）平成 28 年事業報告・決算見込み

○別紙にて説明

事業報告については各担当責任者より補足や感想いただく

##### （2）平成 29 年事業計画・予算案について

○別紙にて説明（委員会の日程、各事業の日程確認）

###### ・委員会等の日程

1 月 28 日（土） 小会議（事業計画について）

2 月 25 日（土） 第 1 回委員会（事業計画、フォーラム・全道大会の企画検討）

5 月 27 日（土） WEB 会議－1（フォーラムの企画確定、全道大会の企画検討）

8 月 26 日（土） WEB 会議－2（全道大会の企画確定）

10 月 28 日（土） 第 2 回委員会（次年度事業計画及び予算について）

###### ・事業の日程

6 月 未定（土） まちづくりフォーラム in 名寄

9 月 30 日（土） 全道大会分科会

◇委員会を 1 回増やしたかったが、まちづくりフォーラム in 名寄の交通費が高額であったため今年同様、委員会 2 回・WEB 会議 2 回とした

◇景観まちづくり塾については協賛や道からの委託があれば是非開催したい

#### 2. 高校生デザインコンクールについて（針ヶ谷）【19：30～19：40】

○担当 ◎針ヶ谷

○日時 運営委員会 6 月、選定委員会 9 月

○概要 道内の建築系学科が設置されている工業高校に在籍する生徒の皆さんから、道の整備する公共建築物のデザインについて、高校生らしい夢のあるユニークなアイデアを広く募集するもので、北海道・日本建築家協会北海道支部・北海道建築士事務所協会・北海道建築士会の共催によって開催される。

まちづくり委員会としては、6 月の運営委員会、9 月の選定委員会へ委員を派遣する。

○選考委員会（実施済）

- ・開催日 平成28年9月9日（金）10：30～15：00を予定
- ・開催場所 北海道庁別館地下1階大会議室
- ・派遣者 針ヶ谷
- ・内容 課題 「高等学校の農業実習管理棟」 北海道美幌高等学校の敷地内  
応募86作品より、一次審査にて各選定委員10作品を投票。二次審査は選出された10作品を各選定委員にて5段階評価し、その評価結果を基に選定委員による協議が行われ各賞を決めた。

最優秀賞 函館工業高校 三浦和寧（かずね）さん

タイトル「しら樺館」

まちなみの雰囲気や自然環境に馴染むことをテーマにサイロをイメージした建物。内部動線は無駄のない機能的なプラン。図面の表現力も良くまとまりのある作品であった。

優秀賞 苫小牧工業高校×2、函館工業高校×1

佳作 函館工業高校×3、小樽工業高校×1

特別賞 小樽工業高校×1、苫小牧工業高校×1

公開 平成29年1月12日（木）13日（金）

北海道庁1階道政広報コーナーにて応募全作品の展示会を開催

※詳細は別紙による

#### ○運営委員会（2回目）

- ・開催日 12月中旬
- ・開催場所 未定

### 3. 高校生「建築甲子園」について（針ヶ谷）【19：40～19：45】

○担当 ◎針ヶ谷

○日時 応募締切10月末

○内容 将来の日本の建築を担う建築教育課程のある工業高校及び高等学校の生徒を対象に、研究創作活動に対するコンペ「建築甲子園」を実施する。研究創作活動の例として、実習活動、建築の設計、インテリア、家具の設計製作、都市その計画とアイデア等がある。主催は日本建築士会連合会・都道府県建築士会、後援は全国工業高等学校長協議会・国土交通省である。

まちづくり委員会としては募集時、表彰時に訪問し、道士会として積極的に関わる。

◇作品が集まりしだい、メーリングリスト等にて各委員にて審査し北海道代表を選定する

### 4. その他【19：45～20：00】

○次回まちづくりフォーラムについて進捗状況確認（北野）

◇現在日程を調整している。協力いただく名寄産業高等学校への協力依頼文書が必要とのこと

### 《連絡・報告事項》【20：00～20：30】

#### 1. 連合会まちづくり委員会の報告（針ヶ谷）

### ①第2回委員会

- ・日 時 平成 28 年 10 月 21 日（金）
- ・場 所 別府コンベンションセンター（ビーコンプラザ小会議室 31）
- ・内 容 全国大会セッションの運営について（防災／福祉／街中／歴史まち部会）  
全国まちづくり会議及び全国まちづくり委員長会議について  
建築士会まちづくり活動の推進について
  - ・連合会の防災／歴史／景観／街中（空き家）／福祉などの各部会活動に参加していただく「地域リーダー」を各単位士会内で選出してほしいというお願い文書について協議した。結論は、単位士会でまちづくりを5つのカテゴリーに縦割りすることは反対。地域リーダーを選出の際は、ただし書きとして、まちづくり委員長が兼任や他委員会を横断することも可とすることを含めること。これをまちづくり委員会の意向として、三井所会長へ報告する。

※詳細は別紙による

### ②まちづくり賞選考会

- ・開 催 日 平成 28 年 10 月 21 日（金）
- ・開催場所 別府コンベンションセンター（ビーコンプラザ中会議室）
- ・参集規模 56 名
- ・内 容 まちづくり賞大賞候補にノミネートされた8事例の発表会が行われ、その後、佐藤滋審査委員長（早稲田大学教授）をはじめとする5名の審査委員による公開選考会が行われた。
  - 大 賞 町並み景観と歴史的建造物を甦らせるプロジェクト（東新会）
  - 優秀賞 今井町の歴史的町並みの保存活用事例（奈良県建築士会樫原支部）  
城下町臼杵での町並み景観の維持保全・再生に向けたまちづくりの取り組み  
（大分県建築士会臼杵支部）

### ③全国大会セッション（防災まちづくり部会）

- ・開 催 日 平成 28 年 10 月 22 日（土）
- ・開催場所 別府コンベンションセンター（ビーコンプラザ 小会議室 31）
- ・参集規模 約 50 名
- ・内 容 ステップ1として「普段付き合い」としての地域との連携をテーマに、防災まちづくり活動に取り組まれている2人（徳島県建築士会副会長 矢部洋二郎氏、和歌山県建築士会副会長 中西重裕氏）による事例報告が行われ、ステップ2として、熊本地震における復旧復興対策の現状と課題をテーマに、熊本県建築士会常務理事 廣田清隆氏の事例報告が行われた。ステップ3として、災害多発時代に建築士はどう向き合うかをテーマにパネル討論が行われた。